

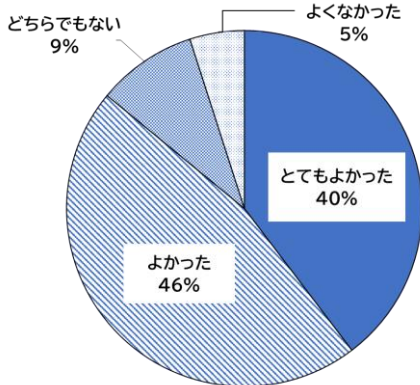
第21回愛顔のえひめ特別支援学校技能検定アンケート結果

(1) 受検者

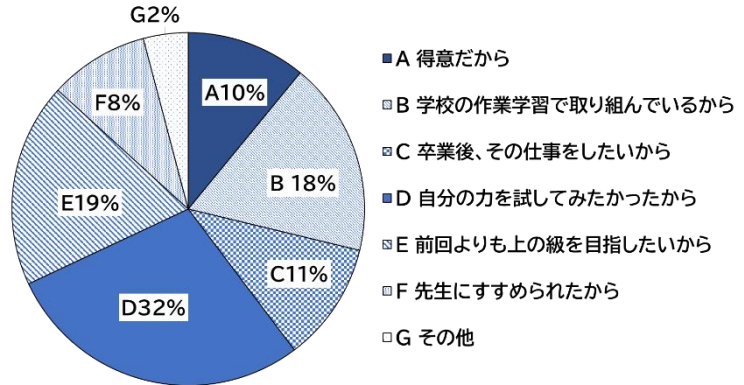
① 受検した種目は何ですか。

部門	種目	1年	2年	3年	計
清掃サービス部門	事務所清掃①	4	5	7	16
	事務所清掃②	1	4	6	11
接客サービス部門	喫茶サービス	2	5	6	13
販売実務サービス部門	商品化	5	11	9	25
	運搬・陳列	1	3	8	12
情報サービス部門	文字入力	15	13	19	47
	文書作成	1	5	10	16
計		29	46	65	140

② 「受検してどうでしたか」



③ 「その種目を受検しようと思った理由」

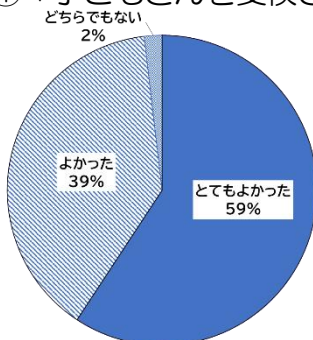


④ 感想（自由記述）

- ・緊張したけれど、練習通りに落ち着いて行うことができました。
- ・自分の力を試したい気持ちで練習をがんばり、目標の級を取得することができました。
- ・受検することで自分の技術が上がると思いました。
- ・人前で話したり見られたりすることが苦手だったけど、練習することで少し自信が付きました。
- ・自分の技術は、まだまだと気付きました。
- ・将来の就職先を決めていくときに、この検定の結果が参考になると思いました。
- ・自分のしてみたい仕事の幅が広がりました。また、新たな部門で受検したいです。

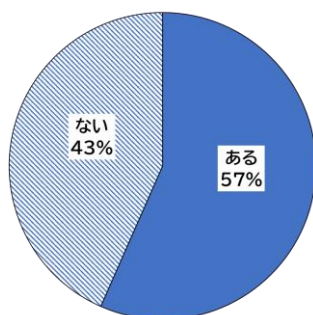
(2) 保護者

① 「子どもさんを受検させてどうでしたか」（自由記述）



- ・社会に出ると、何をやるにも作業内容、時間、身だしなみ等しっかりしないとイケないということを体験できました。
- ・人間関係や職場の雰囲気を経験できて、とても良かったです。
- ・失敗したら、上手いかなかったらと及び腰になるところを乗り越える勇気が出せました。
- ・今どのレベルなのか客観的に判るので、あとどれくらい努力すればよいかの目安となり良かったです。

② 「子どもさんの様子で受検前と後とで変わったことがありますか。」（自由記述）



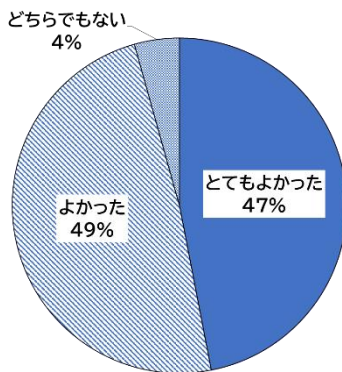
- ・目指す目標があることで生活面にも張りが出て、自分自身と向き合う時間が増えました。
- ・「まず、やってみる」という気持ちが育ってきたと感じます。
- ・上手いいかないことがあっても、くじけることが少なくなりました。
- ・ネットニュースで分からない漢字があると、聞いてきたり、調べたりするようになりました。
- ・速度を気にするようになりました。洗濯物を干す手伝いのときも、準備からしてくれるようになりました。

③「今後、技能検定に期待することは、どんなことですか」(自由記述)

- 毎日課題に取り組む集中力や、やり終えた自信がもてるので、今後も挑戦させたいです。
- この検定のことを、いろんな企業に知ってもらい、雇用につなげる企業が増えたらよいと思います。
- やりたい仕事を見つけたり、就職に結び付けたりできたらよいと思います。
- 技能検定を受検するまでの過程(練習など)が素晴らしいと感じました。今回は特に本人の意気込みと相まって受検してよかったと感じたので、今後も当日だけでなく、過程もよりよいものになることを期待します。
- 礼儀や作法、就職や生活のために必要な知識や技術の習得。

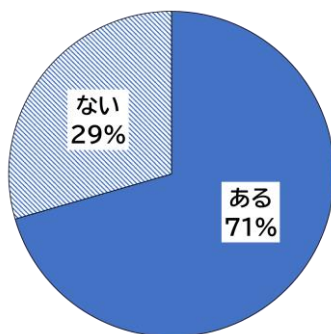
(3) 教員

①「生徒を受検させてどうでしたか」(自由記述)



- 将来の職業の技術的な側面を大いに含んだ部門があったことで、目標をしっかり持って取り組めたことは大変良かったです。
- 目標を明確に持ち、計画的に練習に取り組む機会となっています。検定によって客観的な評価が出るので生徒自身が目標設定を行うことができ、モチベーションの向上につながっています。
- 検定のための練習で、作業だけでなく服装を整えることなどの普段の生活に必要な見直しや練習を行う機会になりました。
- 本番でしか味わうことのできない雰囲気を経験できてよかったと思います。

②「生徒の様子で受検前と後とで変わったことがありますか。」(自由記述)



- 目標とする級に向かって、計画的に努力することができるようになりました。
- 言葉遣いや身だしなみに気を付けるようになりました。
- 努力することの大切さを実感し、何事にも積極的に取り組もうとするようになりました。
- 検定が終わってから「この場面ではどうすればよいのですか」など生徒からの問いかけが増えました。
- 検定後、どこが良かったか、課題は何かを自主的に考えるようになりました。